

第 68 期名人位・第 66 期クイーン位戦前夜祭
小倉百人一首文化講演会

「藤原定家と冷泉家」

恒例の競技かるた名人位・クイーン位決定戦が、新春早々の 1 月 8 日（土）に大津市の近江神宮勤学館で開催されます。これに先立ち 1 月 7 日（金）に同市琵琶湖ホテルにおいて「百人一首文化講演会」を開催します。

講師は、歴史学者で平安朝史が専門の同志社女子大学名誉教授・龐谷寿（おぼろや ひさし）先生です。

今回は、小倉百人一首の選者である藤原定家と冷泉家の成り立ちについてお話いただきます。どなたでも自由にお聞きいただけますので、多くの皆様のご来場をお願いします。

と き 令和 4 年 1 月 7 日（金）16:00～17:40
ところ 大津 琵琶湖ホテル TEL 077-524-7111
5 階 「琵琶湖の間」

講 師 おぼろや ひさし 龐谷 寿 氏（同志社女子大学名誉教授）

受講料 無料

～講師略歴～

1939 年生。同志社大学文学部卒業、平安博物館助教授、同志社女子大学教授を経て同志社女子大学名誉教授。源氏物語アカデミー監修者、紫式部顕彰会副会長、国際京都学協会理事、古典の日推進委員会アドバイザー、映画「源氏物語一千年の謎」監修、平成 16 年度 京都府文化功労賞受賞
主要著書：『清和源氏』『王朝と貴族』〈『日本の歴史』6〉『藤原氏千年』（講談社現代新書）『源氏物語の風景』『平安貴族と邸第』『藤原道長』『堀河天皇吟抄』『平安王朝の葬送』『藤原彰子』



～講師からのメッセージ～

藤原定家は「小倉百人一首」の撰者としてあまりにも有名である。歌聖とあがめられ、父の俊成ともども後世に大きな業績を遺した。しかし、生存中は決して幸せではなかったようである。彼の日記『明月記』を読むと、昇進が思うに任せず、病みがちで、と不満たらたらである。彼らが遺した作品の多くは冷泉家に伝えられた。それらも取り込み、俊成あたりから冷泉家成立に至る歴史をたどってみよう。

一般社団法人 全日本かるた協会 調査研究部